

## ご挨拶

水桜会会長 内田 暖(S45 高男)

暑い季節ではありますが、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は、水桜会活動にご理解とご協力を賜り誠に有難うございます。

4年の長きに亘りコロナの感染予防による様々な規制も概ね解かれた昨今ですが、手洗いうがい、又人混みでのマスク着用が良い習慣として残ることに日本人気質のようなものを、私は感じています。この4年間、個人差はあるでしょうが、対面で人と接する機会は以前に比べたら明らかに減り、規制が緩和された今も外出することなく外部との接触を拒み続けている人が存在するという話を聞きました。先日、社会参加に関する調査が区から送られて来た内容は引きこもり調査でした。これも世相を反映しての調査なのかと推測するところです。私の感覚ではコロナは収束に向かったと思っていましたが、世の中ではコロナの重みは、人間関係にむしろ難しいものを残してしまったのかもしれない。

しかし、今後の水桜会活動において、人間関係のより良い回復を目指す観点からも、親睦目的の集まりを必要に応じて企画したいと思っております。まずは、来たる、9月3日(日曜日)恒例の五部対抗を目白大学プールで行います。飲み物だけの提供で、昼食時を挟まず、午後のみ開催といたします。

目白大学プールは老朽化が進み問題を多く含む現状は変わりなく、全設備の更新が難しいのは承知の上で、現状を少しでも改善してもらえよう学校側をお願いを続けていく所存であります。全てにおいて、前向きに状況をとらえていき行きたいと考えておりますので、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

## 水桜会総会 報告 (オンライン開催)

4月8日(土)18時~19時30分、オンラインで2023年度水桜会総会が開催されました。現役を含む15名の参加と少数なのは残念でしたが、オンライン故、遠方からの参加もありました。[第一号議案：決算報告]、[第二号議案：予算案] [第三号議案：理事・役員人事] はすべて承認されました。現役からは大学プールの水質管理困難の現状報告をうけ、今後どのように対応するかを議論し、水質改善のためには課題が山積していることが判明しました。水桜会としては何ができるかを検討、勿論現役の対応も必須です。また、継続的な新入部員獲得に、高等科生との親睦を兼ねた練習会開催を検討します。今後、更に躍進できるよう努力していく所存です。 水桜会事務局 渡邊マリ (S48 女高)

## 令和5年9月3日(日) 五部対抗水泳大会を開催します! (8/27より変更)

※参加希望の方は下記事務局へご連絡ください。

13:00~16:00 (12:30 受付開始、13:00 開会式) 目白大学プールにて、大学水球部門・競泳部門、男子部、女子部、OBOGも参加して行われます。

現役とOBOGのレースや親睦水球試合は、参加する方も観る方も手に汗を握りつつ笑いにも包まれる楽しい雰囲気味わえます。子連れのご参加があればお子様も楽しめる様フリータイムも設けます。水桜会オリジナル「ポロシャツ」(3,000円)、「セーム」(2,000円)も販売予定で、収益は現役支援に繋がります。お誘いあわせの上目白プールへ是非ご参集ください、懐かしい出会いも待っています!

<参加申込・問合せ先> 水桜会事務局 渡邊マリ (S48 女高) e-mail: mrwtnb0109@md.point.ne.jp  
TEL: 070-5451-9148

**水桜会公式 LINE アカウントを開設、是非ご登録ください！**

今後、総会や五部対抗など行事開催案内、現役の活動情報を発信していきます。

橋本和樹 (R1 大 sw)・脇野 紘 (R1 大 sw)・細越 賢 (R2 大 po)

**大学水球部門**

OBの皆様には、寄付や差し入れ、練習のサポート等大変お世話になり心から御礼申し上げます。

今年のリーグ戦をもち監督を退任、後任はS55年卒 石川正孝君にお願いしました。学生時代二部1位になった経験もあり、社会人としても経験豊か、学生達を社会に出ても恥ずかしくない人間に育ててくれると信じています。今年のリーグ戦は二部4位という結果でしたが、最終戦の国際武道大戦では13対14で敗れたものの1点を争うシーソーゲーム、感動的な試合でした、他校監督からも賞賛をいただきました。

今年のチームはプレーヤー総勢12名、4年生の星、立花がリードしてきたチームです。3年生2年生とは実力の差がありすぎ昨年の夏頃まではチームとして上位と戦える力はありませんでした。横田コーチが学生達を叱咤しどのチームよりも質、量ともに上回る練習を続けました。年明け2月中旬から練習が始まり、練習の成果か、一所懸命取り組んだ選手は体つき、泳力、シュート力など格段に向上、戦える体ができきました、その後も日大、慶応等との練習でチームワークを高め、国際武道大戦はその集大成と言えると思います。体育会の運動部は負けて悔しい、その悔しさをバネに努力し成果が出た時こそ、大きな喜びが得られるものだと思います。新チームがスタートしましたが、国際武道大に勝つ、さらにその上のチームに手が届くよう努力を続けて欲しいと思っています。 **水球部門監督 辻井敏博 (S51 大 po)**

**大学競泳部門**

今年も4月に1年生を向かえ、男女総勢37人で部活動に励んでいます。コロナに対する認識が変わり世の中の制限が緩和され部活動のやりやすさが出てきたと感じています。昨年3部昇格が達成でき学生達は次のステージの目標に向かって日々部活に励んでおります。

最近水泳部競泳部門のインスタグラムで大会前の練習風景や関東学生のカウントダウン動画が印象的です。今の部員たちがどんな子達なのかとか見られるのでオススメです。

さて、我々水泳部競泳部門は夏季公認記録会を終えれば、1年間の大本命である8月に行われる関東学生選手権に向けてより一層気を引き締め取り組んでいます。関東学生選手権では1種目3人のエントリー枠があり、今年も部内における「枠争い」がありました。6月までのレース結果を踏まえエントリー枠を争い出場する選手達は「チームのため」という言葉を良く使います。エントリー枠を争い勝ち取った選手は結果を出さなければならない、といったプレッシャーとも戦わなければなりません。プレッシャーに打ち勝ちベスト記録を更新しチームに貢献できるよう、OBOGの皆様には是非、東京アクアティクスセンターに足を運んでいただきご声援を頂きたく思います。 **競泳部門コーチ 村田陽甫 (H26 大 sw)**

**卒業生への記念品贈呈について**

令和4年度卒業生についても、昨年に引き続き慰労会の開催は見送り。水泳部活動に対する慰労と後輩達へのエールも込め、水桜会のロゴ入りセームを贈呈。水泳部での経験を活かし、益々の活躍を祈ります。水桜会の繋がりは社会に出て時が経つにつれてますます固く結ばれるものと思い、今後はOBOGとして現役支援の一役を担い、五部対抗などでまた懐かしい顔に会える日を楽しみにしています。

**瀧田哲也 (H27 大 po)**

## 男子部水泳部

水桜会の皆様におかれましては、日頃より中・高等科水泳部にご支援下さり感謝申し上げます。今年度の中等科水泳部は新入部員 13 人が加わり、40 名で活動をしております。そんな新体制下での初戦として 6 月 4 日には成城学園中学校と定期対抗戦が行われ、157-132 で勝利を収めることができました。今後は 7 月の東京都選手権大会や 8 月 27 日の附属戦を目標に練習してまいります。今年からコロナの緩和もあり、夏合宿が 4 年ぶりに開催出来ることが決まりました。夏合宿での集中的な練習で肉体的にも精神的にも成長し、各自で立てた目標を達成できるよう一層精進してまいります。

高等科水泳部は 4 月から新入生 7 人が入部、計 22 人で練習をしています。今年は数多くの大会に出場しながら日々の練習に丸となり取り組んでいます。6 月の附属戦に重点をおき練習を行う中で、大学生の先輩にも丁寧なご指導をいただき部員全員が泳力を向上させました。附属戦前には大学競泳部門と附属戦シミュレーションを行いました。本番では部員全員が練習の成果を出し切り、106-86 で無事勝つことができました。

水桜会の皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援をいただけますようお願い申し上げます。

男子部コーチ 齋藤 快 (大学競泳部門)

## 女子部水泳部

2022 年夏季以降のご報告です。8/28 中等科附属戦が行われ、108 対 87 で勝利。三冠も手中に収めました。続いて 9/10-11 の中学年別に出場。中三 1 名が、400mFr で 4'32"20 で 2 位に入りました。(先に行われた全国中学校水泳競技大会では、200mFr13 位、400mFr17 位と健闘。) この勢いを高校での競技生活にも繋げたいところです。9/10-11 の高新人戦を経て暫く公式戦の無い中、次シーズンへ向けてモチベーション、試合勘の維持、向上を狙い、中等科は 11/20, '23 年 2/11 と青山学院戦を実施。

高等科は 3/21 短水路大会に出場。そして春休みの強化練習を実施しました。'23 年度初戦、6/3 の高附属戦は 118 対 80 で勝利。三冠も手中に収めました。最初の公式戦は 5/27-28、東京アクアティクスセンターでの高春季水泳競技大会。続く 6/24-25 は都高校に出場。高一 1 名が 200mFr、400mFr で関東大会出場を決めました！目指せ北海道インハイ！各人盛夏へ向け課題も明確にできました。本年度は夏合宿も再開。更に練習に注力して参る所存です。皆様には引き続きご支援の程、何卒よろしくお願い致します。

女子部コーチ 時谷一滋 (S61 高)

## 会員だより

関口 和宏 (S47 中男) 「泳げる様になった幼き頃そして泳ぐのが好きになった」

初等科 2 年の夏休み、母と妹二人と館山の民宿に行った頃、私は漁師に預けられ木板を持って沖に向かい 7 日間で自由形、平泳ぎができる様になり凄く泳げる喜びを感じ泳ぐ事が好きになった。

初等科時代、プールでの練習、沼津での遠泳と終え、一番上のクラス迄進級。中等科では水泳部を選択した。透明でないプールには驚き水が真緑水藻である。そのプールでの練習、監督は池田さん (池ちゃん) である。25m プールで 800m 泳ぐ指示。泳ぎきった後 2 本目の指示とダッシュ、この時水の中で汗をかく初体験。そして初の附属戦。デビューは教育大学附属中学。自由形で出場。タイムは 1 分 40 秒。30 秒の壁は遠かった。その後平泳ぎに変わり古式泳方猿木流師範、猿木先生から古式泳方の指導も受けた。

3 年の夏、神宮外苑長水路プールで関六の大会。家業の為家族全員で軽井沢。夏の練習には出られない。当時、星の温泉に温水プールができ毎日自転車を通った。これが筋トレにもなり一日 5 時間泳ぎまくった。パワー全開で帰郷。叔母の家に泊まり翌朝、いざ出陣。監督、コーチ、先輩に久しぶりに会った。お前泳げるのか？との声の嵐。大丈夫ですと返事。予選を 8 位で予選通過。監督、コーチ、先輩も驚く。タイム

は1分28秒6,初の30秒切り。それも平泳ぎで。そして決勝戦8コース、飛び込んだ。何だかスピードに乗り折り返してからもトップだったが体力負けし8位。しかしタイムは1分23秒8。最高タイムを大きく更新。流石に監督、コーチ、先輩も驚くばかり。その後はリレーにも選ばれ試合に出るようになった。高等科時代は水泳部ではなかったが選手が足りないと言われ水球にも駆り出された。水泳部の熱き思い出である。

**物故者(敬称略)**

小林條太郎(S40 高男)2020.10

松村友久(S47 大 po)2023.5.4

ご冥福をお祈り申し上げます。

**訃報 松村友久氏を偲んで(S47 年大卒、元水桜会事務局) 2023 年 5 月 4 日逝去**

松村友久さんとは、中等科からのお付き合いかと思えます。特に印象深いのは、大学時代、水泳部員にとっては大変有難いことに、小まめに動く最高のマネージャーでした。謙虚な性格が OB になっても捨てがたく、水桜会の事務局として学校と現役間の調整、水桜会の名簿管理、年会費徴収など面倒なことを全てやってくれました。特に名簿管理では手書きの名簿をパソコンでデータ化。また、DMの発送においては松村さん宅で、OGの汐見さんや山本さんとともに、松村さんの娘さんにも随分手伝っていただき、発送いたしました。

また、对学校においては、学校や桜友会、父母会と折衝して、水球のゴールポストや競泳のスタート台設置、浴室、トイレの改装など練習環境整備のための予算獲得や、プールの衛生管理上の対応にも駆けずり回っていただきました。いつも、寸暇を惜しまずベストを尽くしていただいた松村さんには、感謝に堪えません。人生の大半を水泳部に尽くされたと言ってもいいかと思えます。

いずれ、水泳部も創部 100 年を迎えます。松村さんは天国で、男子部、女子部、大学水球、競泳がともに、楽しい部活動が続くことを期待しているでしょう。その素地は、松村さんが作ってくれました。

ありがとうございました。 合掌

作山正宏 (S44 大 po)

**年会費納入のお願い**

「強い学習院水泳部」の実現に向け、水桜会として引き続き水泳部をサポートして参ります。

<2023 年度年会費納入のお願い> 男女共通 10,000 円 (大学卒業後 5 年は 5,000 円)

- 自動引落の方 : 2023 年 5 月下旬にみずほ銀行より引き落とし済み
- 自動引落以外の方 : 2024 年 1 月末日までに以下へ振込 ※名前・卒年を記載願います。

みずほ銀行 店番 532 (九段支店) 普通 2134557 水桜会

ゆうちょ銀行 店番 019 (〇一九店) 当座 0654842 学習院水桜会

会計 小池純子 (H12 大 sw) 連絡先 : 090-7413-4382

水桜会だよりは、水桜会ホームページ (桜友会サイト内) にも掲載しています。



**【水桜会ホームページ】**

こちらの QR コードより  
ご覧いただけます

<水桜会事務局> 渡邊マリ (S48 女高)

〒145-0065 東京都大田区東雪谷 2-26-8

電話 070-5451-9148

e-mail:mrwtnb0109@md.point.ne.jp